

■自然との親しい関係

2

■女性意識調査の報告

4

■市民環境意識調査の報告

8

■真実を未来へ

10

■水道40年のあゆみ

11

■市長への提案から

13

川越景観百選⑤・蓮光寺



自然との親しい関係

私たちは、川と親しい関係にあるはずなのに、勝手に汚したり、危ないからと避けたりして、川から遠ざかってしまったことがあります。水鏡は、ありのままの姿が映った水面を見たとき、とても大切なことに気づくのかもしれません。川（水）は、たくさんの方々の恵みをうえ、同時に私たちが直接的に自然に触れるひとつの機会。快適生活は、環境を考えるゆとりから始まり、豊かな環境は、人といい関係をはぐくみます。



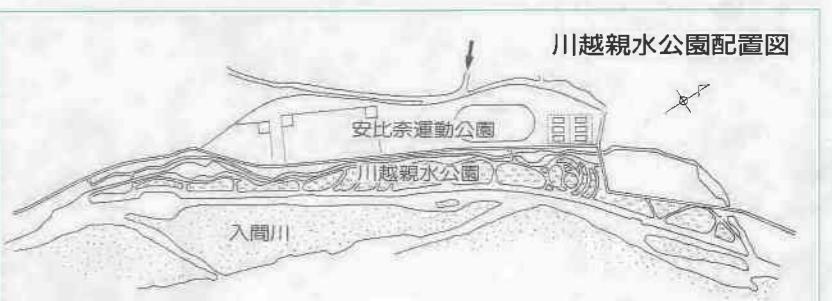
川越親水公園

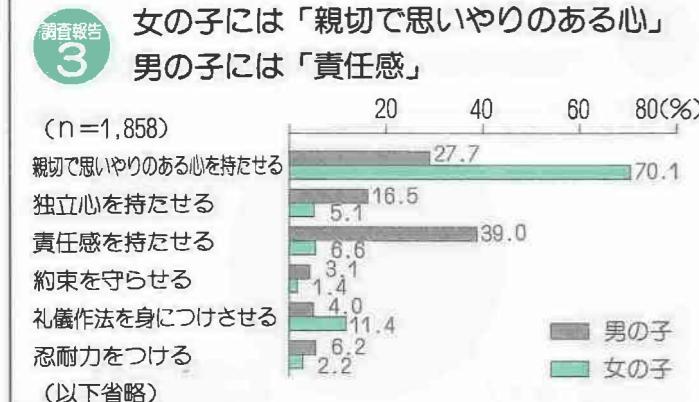
安比奈新田地内に位置する川越親水公園は、入間川の水と豊かな緑を活用して多くの人が自然と触れ合える公園施設。入間川河川敷地を環境整備の一環として、埼玉県が施工した護岸とあわせ、水と親しめるように整備を行ったものです。

入間川の水を引き込んだ公園

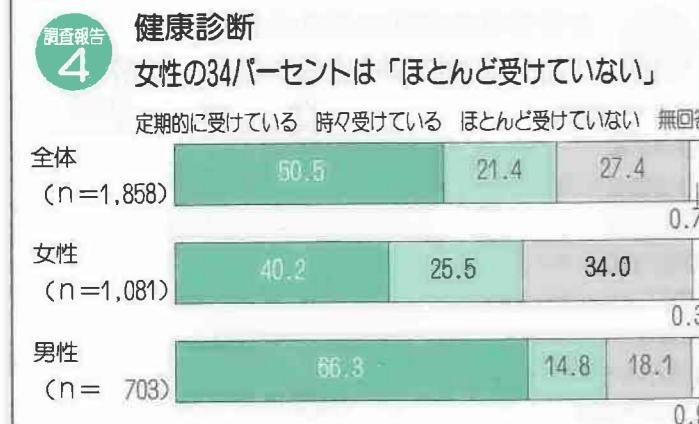
内には植物、昆虫、魚などの自然と親しめる大池、川遊びが楽しめる小川、草花を配置した野草園、芝生と低木類のゆつたりとした広場などがあり、園内のそれぞれの部分を舗道でつなぎます。また、川越・狭山自転車道路に接しているため、サイクリングの休憩スポットとしても活用できるほか、隣接地には安比奈運動公園があり、健康・体力づくり、レクリエーションなども楽しむことができます。

入間川に臨む親水公園。夏の日ざしは厳しいけれど芝生広場を渡る川風は、心地いいものです。小川の流れにあわせて自転車道を自転車、ジョギング、ローラースケートなどで走ったり、お気に入りのベンチや低木の木陰で寝たりするのもいいかもしれません。

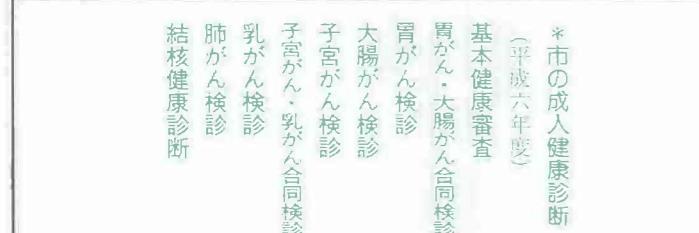




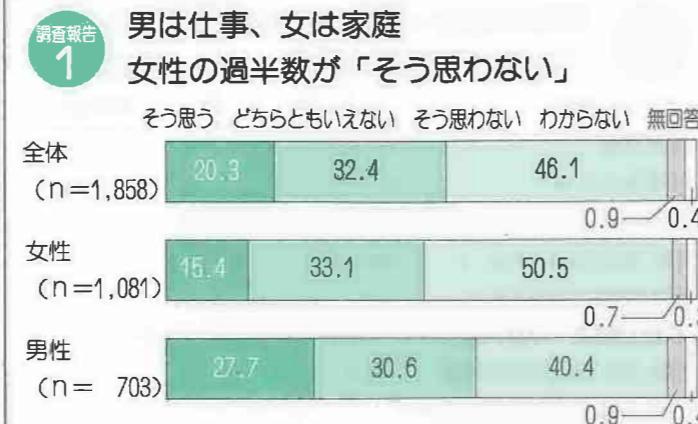
女子、男子それぞれについて、しつけの中で大切と考えることは何かを尋ねました。女子には、親切心、思いやりを求める方が圧倒的に多いことに対し、男子には、责任感、独立心を求める傾向になっています。親としては、女子には家庭的なもの、男子には社会的なものを求めていくことがうかがわれます。



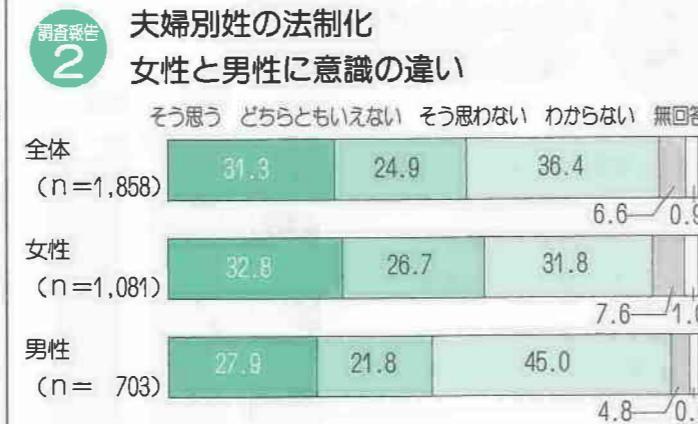
健康診断の受診状況を尋ねたところ、全体では「定期的に受けている」「時々受けている」を合わせると71.9%になります。男性は、勤務先などで受診の機会があるのに対し、女性は、家庭において機会が少ない、機会を生かせないなどから34.0%が「ほとんど受けていない」という結果になっています。



川越市役所 24-8811



「男は仕事、女は家庭」という性別役割分業について、どのように考えているか尋ねました。「そう思う」の20.3%に対し、「そう思わない」は46.1%。性別でみても男女いずれも「そう思わない」方が多く、特に女性の半数は「男は仕事、女は家庭」と考えていないようです。



夫婦別姓の法制化について、全体では、賛成派31.3%、反対派36.4%になっています。性別では、女性がわずかながら夫婦別姓に賛成が反対を上回り、男性では反対派が賛成派を上回るという逆の結果が出ています。

*夫婦の氏
夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する。
民法第七五〇条

●**女性フォーラム**
婦人週間(4月10日～16日)
の趣旨に沿って女性の地位向上を図るために、講演会を中心とした企画・立案を行っています。開催にあたっては実行委員会を組織して、企画・立案を行っていま
した。江森陽弘さんを講師に招き、「翔び出そう地域へ地球へ」を実施しました。

女性意識調査

昨年十月に実施した「川越市女性問題に関する意識調査」の結果について、概要をお知らせします。この調査は、市民の皆さんのが女性問題に関して家庭や健康、仕事、社会参加などの面でどのような意識を持っているかを伺ったものです。調査の結果は今後の女性行政を有効に進めるために積極的に活用します。

調査の概要

調査期間：平成五年十月二十二日～十一月五日
調査対象：市内在住の満二十歳以上の男女
対象人数：三千人（住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法：郵送配布・郵送回収
回収数：千八百五十八人
回収率：六一・九パーセント
問い合わせ：女性政策推進室内線24301

川越市の女性の現況 市の人口(平成6年4月1日現在・在住外国人を含む)

総人口 313,928人
男性 158,734人
女性 155,194人(49.4%)

女性の就業状況(平成2年国勢調査)

区分	男性	女性
15歳以上の人	127,007人	122,603人
就業者数	96,145人	56,582人
就業率	75.7%	46.2%

女性の政策決定参画状況(平成6年4月1日現在)

区分	総数	男性	女性	女性比率
市議会議員	40人	37人	3人	7.5%
各種審議会等	849人	707人	142人	16.7%
市職員	2,324人	1,518人	806人	34.7%
役付職員	408人	361人	47人	11.5%

社会のいろいろなことは女と男、どちらにも関係するもの。ところが、女は女、男は男、それぞれの性で考えがちです。違はあるても、本質的にふたつの性は平等なもののはず。女と男が、互いのことを尊重しながらいつしょに考えると、すべてものは、これまでよりもっといいものになります。



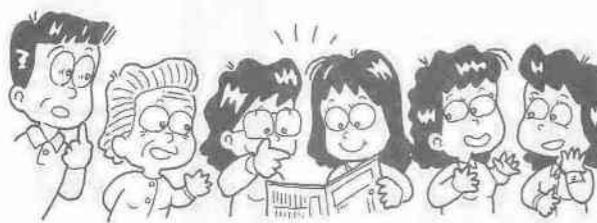
女と男がいつしょに考えると

女性情報紙の編集委員を募集します。

「女性問題に関する意識調査」の結果をみると、女性の社会参加、男性の地域・家庭参加を進めるには、「情報の提供」が求められています。このため、市では、市民の皆さんへの情報提供と男女平等意識の啓発のために女性情報紙を発行します。

この女性情報紙は、市民の皆さんから編集委員を募集し、企画や編集を行います。編集委員を希望する方は、次の要領にしたがってご応募ください。

募集要領	
仕事内容	…女性情報紙の企画・編集
定員	…五人（応募多数の場合は選考）
任期	…二年（平成六年度・同七年度）
応募方法	…女性政策推進室に用意してある応募用紙に必要事項を記入のうえ、同推進室へ直接ご持参ください。
応募期限	…八月二十六日（金）
問い合わせ	…女性政策推進室（内線043-）



成七年一月を予定。今年度の活動としては、九月中旬に第1回目（以後隔週水曜日、午後一時～4時）の編集会議を予定しています。

- ⑧川越市財政の仕組みについて
- ⑨市議会傍聴
- ⑩交流会
- ⑪アジア女性会議報告
- ⑫女性と暴力
- ⑬美術と女性
- ⑭障害者の立場から
- ⑮川越市老人保健福祉計画について
- ⑯公開講座
- ⑰交流会
- ⑱女性と税制
- ⑲女性と墓
- ⑳講座のまとめ

WOMEN'S COLLEGE

地域で活躍できる人材の育成を目指して開催しています。平成六年度は、五月十三日から同七年二月二十四日までに左記の講座を実施しています。

女性問題の解決に関する情報の提供、団体相互の情報交換、社会参加を目指す手がかり、女性の活動実態を把握するため、女性団体・グループの登録を行っています。登録希望団体を分野ごとに分けて一覧を作成、活動状況を把握しています。

市内に活動拠点がある女性問題学習、青少年育成、地域活動、消費者活動、社会福祉、趣味・教養などについて活動していない女性団体・グループは、毎年八月末日までに登録申し込みをお願いします。

政治・宗教の組織に属するもの、特定の政党・政治団体の支持を目的とするもの、當利を目的としたものは除きます。

平成五年度登録数は、四十八団体。登録団体には、国・県・市などの事業案内や情報紙を送付しています。また、各団体間の情報交換・交流をとおし、社会参加活動への見識を深め協力体制を整備するため、交流会を実施しています。

詳しくは、女性政策推進室（☎内線2431）にお尋ねください。

9 分野別男女平等評価 職場や社会通念では「男性が優遇されている」

(n=1,858)	男性優遇	平等	女性優遇	どちらともいえない	無回答
家庭生活	46.0	20.8	6.2	21.9	5.3
職場	64.0		10.5	4.3	13.5
教育の場	11.6	51.9	4.8	23.7	8.0
社会通念・風潮	62.5		9.5	8.9	16.8
法律・制度	33.6	28.3	3.0	27.8	7.5
社会活動	22.6	21.7	10.6	37.5	7.0

男女の地位が平等かどうかを6つの分野別に尋ねたところ、「平等になっている」と評価しているのは「教育の場」。これに対し、「職場」や「社会通念や風潮」では、ともに60.0%以上が「男性が優遇されている」と感じられるという結果になります。

調査報告
10 女性の地位向上を図るために
女性の主体性（自覚・責任感・知識・教養）が重要

要因	割合(%)
(n=1,858) 女性の自覚と責任感	32.1
女性の知識・教養の高揚	32.0
女性の社会・政治参加と発言力の強化	19.3
男性への経済的依存をなくす	10.2
男性への精神的依存をなくす	4.9
男性の協力と理解	18.6
男性優位志向の改善	10.4
家事や育児の適切な評価	16.1
しきたりや風潮の改善	21.7
学校での男女平等教育の徹底	9.2
行政による条件整備	9.6

女性の地位が向上し、社会的に男女平等が実現するためには何が課題か尋ねました。結果は「女性がもっと知識と教養を高めること」「女性がもっと自覚と責任感を持つこと」「女性が社会活動や政治面に積極参加し、発言力を高めること」などが高い割合を占めています。

男性の地域・家庭参加を進めるには 「労働時間短縮・余暇の増加」が第1位

措置	効果的と回答した割合(%)
各種活動	17.9
学習機会を増加	16.4
情報提供	34.9
家庭で参加の必要性を教える	7.9
校で参加の必要性を教える	7.9
労働時間短縮・余暇の増加	41.6
事と子育ての両立支援体制の整備	32.9
(以下省略)	

男性の地域活動や家庭生活への参加を進めるために何が必要か尋ねたところ、「労働時間を短縮して余暇を増やすこと」が41.6%と最も多く、「地域活動参加に関する情報提供」が31.9%、「仕事と子育ての両立を支援する体制の整備」が32.9%になっています。

8 女性に求める就労形態では
「女性の過半数が再就職型」

Group	Response	Percentage (%)
Overall (n=1,858)	1.6	1.6
	5.9	5.9
	12.5	12.5
Women (n=1,081)	0.0	0.0
	4.6	4.6
	10.5	10.5
Men (n=703)	2.7	2.7
	15.6	15.6
	40.0	40.0
Other	17.5	17.5
	7.5	7.5
	8.7	8.7
Don't know	20.0	20.0
	6.5	6.5
	4.2	4.2
No answer	21.7	21.7
	5.9	5.9
	1.0	1.0

女性と就業についてどう考えているか尋ねたところ「出産により仕事をやめ、子どもが成長したら再就職」という再就職型（M字型就労）がおよそ半数。性別にみると「職業につかないほうがいい」「結婚または出産の時期に仕事をやめたほうがいい」と考える男性、「職業を持ち続けたい」と考える女性の割合が対照的になっています。

母性保護については

A pie chart titled '「家庭や学校での母性尊重教育」を最重視' (n=1,856) showing responses to a question about what is more important for the promotion of maternal and child health.

Response	Percentage
家庭や学校での母性尊重教育	35.0%
市や保健所が行う母子保健事業の充実	26.6%
女性の保護のための企業による啓発	26.6%
他	1.1%
知らない	8.9%
答	2.0%

女性の妊娠、出産、育児など母性機能の保護を推進するため、行政として何に力を入れたらいいか尋ねました。結果は「家庭や学校での母性尊重教育」が35.9%、「企業に対する啓発」が26.6%、「母子保健事業の充実」が25.4%の順となっています。

女性の社会参加を進めるには
「社会参加に関する情報提供」が第1位

Measure	Percentage (%)
男女の立場を尊重する行動	15.3
会員登録料金を増加する	29.5
会員登録料金を提供する	39.2
参加の必要性を教える	5.4
参加の必要性を教える	8.4
立場を男性にも与える	27.2
育ての両立支援体制の整備	38.0
(省略)	

女性の社会参加を進めるには何が必要か尋ねたところ、「社会に関する情報提供」が39.2%、「仕事と子育ての両立を支援する体制の整備」が38.0%となっています。のことから、まずは、社会参加のための具体的な方策が求められています。

*母性

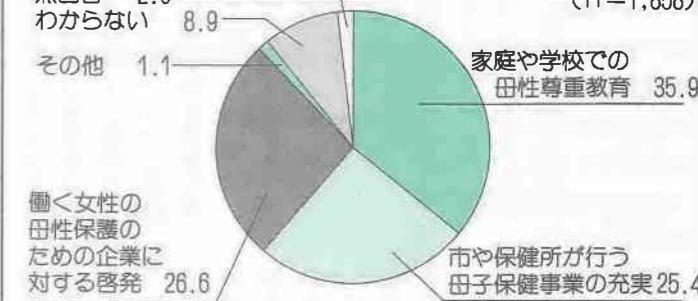
女性問題の解決に関する情報の提供、団体相互の情報交換、社会参加を目指す手があり、女性の活動実態を把握するため、女性団体・グループの登録を行っています。登録希望団体を分野ごとに分けて一覧を作成、活動状況を把握

調査報告

**5 母性保護については
「家庭や学校での母性尊重教育」を最重視**

回答内容	割合
無回答	2.0
わからない	8.9
その他	88.9

(n=1,858)



年8月10日

環境意識調査は、市民の環境に対する意識をさまざま面からとらえ、市の施策の資料とするもの。よりよい環境づくりは、ひとりひとりの環境にやさしい意識から始まります。

*四選五入および複数回答のため、合計が100%にならない場合があります。

調査結果をまとめた「市民環境意識調査報告書」は閲覧できます。また、希望者には「報告書の概要版」を配布します。

問い合わせ・環境保全課☎内線206-11

(1) 地球環境問題

地球規模の環境問題にどの程度関心があるか
「関心がある」または「まあ関心がある」と答えた人は八六・八パーセントで、関心度は非常に高くなっています。

性別、年齢別にみると、男性は五十歳代、女性は四十歳代で関心が高く、低い層は男性が二十歳代、女性が六十歳以上でした。地区別では、関心が一番高いのは古谷地区、次いで霞ヶ関地区、本庄管内の順となっています。

(2) 日常生活と環境

最も関心の高かったのは「フロンガス等によるオゾン層の破壊」で七七・四パーセント、次いで「川・湖沼・海の汚染」が七〇・八パーセント、「地球温暖化」が六六・七パーセントとなっています。最も回答の少なかった「熱帯林の減少や砂漠化」でも五四・四パーセントと関心の高さがわかります。

(3) 身の回りの環境

「自動車の排気ガス」が五六・八パーセント、次いで「川や沼等の汚れ」が五三・四パーセントで、群抜いて高い割合を示しています。

(4) 市の環境の評価

地区別にみると、「自動車の排気ガス」では、芳野地区だけが三十九パーセント未満と低く、他の地区はほぼ同程度となっています。「川や沼等の汚れ」では、九十川・新岸川流域の南古谷地区、九十川・伊佐沼のある古谷地区で高い割合を示しています。

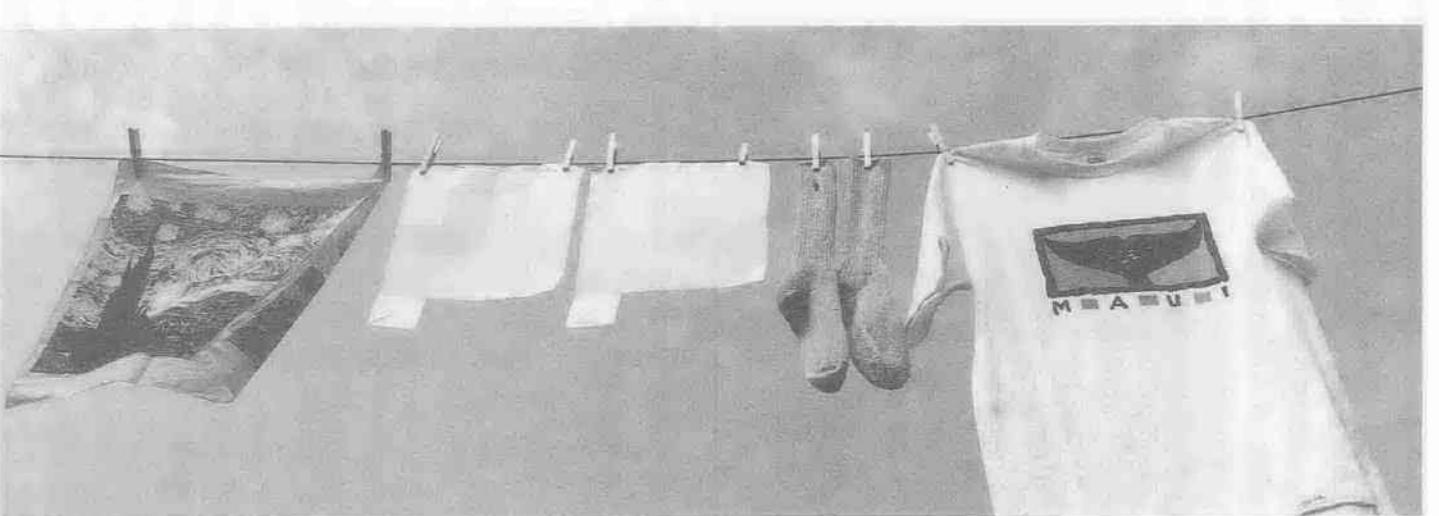
(5) 環境の評価点数

百点満点で採点していただきたいところ、平均点は六九・六点でした。

(6) 市への要望

環境に関して、市に特に力をいれてほしいと思う施策は、一位が「違法駐車や放置自転車対策」で四三・七パーセント、以下「河川の浄化」が三八・六パーセント、「ごみの減量化・資源化」が三〇・九パーセント、「歴史的な町並みの保護」が二三・〇パーセントと続いています。

性別にみると、一位は男女とも「違法駐車や放置自転車対策」で同じですが、二位以下は、男性が「河川の浄化」「歴史的な町並みの保全」の順となっているのに対し、女性は「ごみの減量化・資源化」の要望が高くなっています。



関心のある地球環境問題（市全体）



身近に感じる公害（市全体）



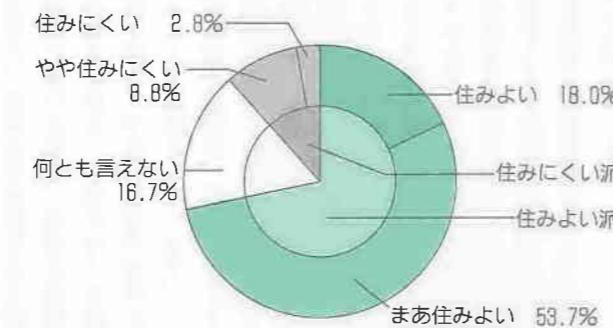
身近な動植物（市全体）



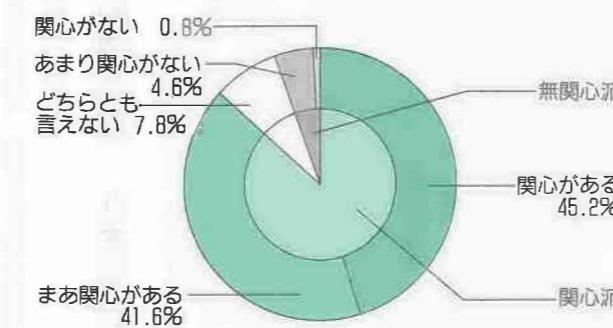
市への要望（市全体）



環境面からみた川越市の評価（市全体）



地球環境問題への関心度（市全体）

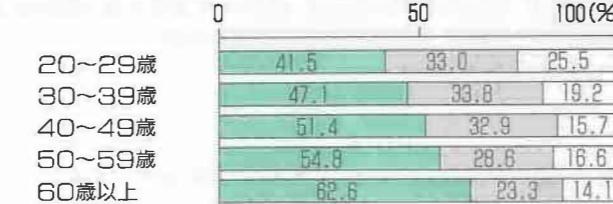


環境に負担をかけない行動の実践状況



■いつもしている □ときどきしている □したことがない

環境に負担をかけない行動の実践状況（年齢別）



■いつもしている □ときどきしている □したことがない

真実を未来へ

八月の暑さが、考えさせるもの
ヒロシマ、ナガサキ、終戦の日

すべてのものに破滅をもたらす
悪魔と悪魔の無意味な争いごと

悲惨な戦争が、考えさせるもの
正常な判断を失った行為の怖さ
錯覚の中で繰り広げられる殺人

絶対繰り返してはいけないもの
人が人でなくなる恐ろしいとき
平和であるために伝えてしまい、
子どもたちへ、未来へ、真実を

歴史の事実を知り、世界の平和を願う

埼玉県平和資料館

埼玉県平和資料館は、平成五年八月に埼玉県が、東松山市岩殿にある物見山公園内に設けた施設。戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝え、平和に対する意識の高揚を図り、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

同資料館の建物は、鉄筋コンクリート三階建て（地上一階・地下二階）。

施設は展示、収蔵、学習、交流などの機能を持っています。常設展示は、タ

イムトンネルで昭和初期へ時間をさか

のぼることから始まります。県民から

寄せられた資料を中心とした展示、戦

争時の民家や教室を再現するほか、満

州事変から太平洋戦争終結までの歴史

や戦争体験を視聴覚教材によってわか

りやすく表しています。常設展示は、タ

イムトンネルで昭和初期へ時間をさか

のぼることから始まります。県民から

寄せられた資料を中心とした展示、戦

家屋調査にご協力をお願いします

市職員と消防組合職員を募集します。詳しくは、七月十日発行の広報川越をご覧ください。これは、固定資産税の税額算出のための家屋調査です。

市の職員が直接調査に伺います。

あらかじめ、手紙などで連絡してから係員が伺います。よろしく

ご協力を願います。
問い合わせ…資産税課家屋係内
線25508

職員を募集します（市職員・消防組合職員）

市職員と消防組合職員を募集し

ます。詳しくは、七月十日発行の

広報川越をご覧ください。

市職員

事務職、土木職、保健婦職、保母職を募集します。

募集案内・申込書は職員課（市役所四階）、各出張所、南連絡所（アトレ一階）、川鶴連絡所、本川越駅証明センターで配布中です。

〈受験申し込み〉

受付日時…八月二十二日（月）～二十

五日（木）、午前九時～午後四時

※郵送不可。

受付場所…市役所五階5A会議室

試験日…九月十八日（日）

〈採用試験〉

受付日時…八月二十二日（月）～二十

五日（木）、午前九時～午後四時

※郵送不可。

受付会場…市役所四階職員課

試験日…九月二十九日（木）

〈採用試験〉

受付日時…八月三十一日（水）～九月

二日（木）、午前九時～午後四時

※郵送不可。

受付会場…市役所四階職員課

試験日…九月二十九日（木）

〈採用試験〉

受付日時…八月二十二日（月）～二十

五日（木）、午前九時～午後四時

※郵送不可。

受付会場…市役所五階5A会議室

試験日…九月十八日（日）

〈採用試験〉

受付日時…八月三十一日（水）～九月

二日（木）、午前九時～午後四時

※郵送不可。

受付会場…市役所四階職員課

試験日…九月十八日（日）

「悲母観音像」の作者として有名な狩野芳庵らとともに日本画の復興と近代化に最初の一石を投じ、明治画壇の重鎮として活躍しました。また、横山大観、下村観山ら人材育成の達人としても有名です。

き、同じ塾頭の雅邦のとりなしで事無きを得たこともありました。万延元年、二十六歳のとき、師匠から早くも独立を許され、岡山藩士の娘とめ子と結婚しました。こうして順風満帆のスタートを切った青年期。しかし、江戸から明治の激動の時代に芸術を顧みる余裕はなく、また彼の生活も貧困を極め、輸出用の団扇絵を描いたり、三味線の駒造りの内職で妻子

だわらぬ自由教育を施した雅邦。各人が持ち備えたそれぞれの特色を充分發揮させることにのみ注意し、決して自分の流派の特徴を強いることはなかつたそうです。

　　当時、彼の教授法は、世間からは奇異の目をもつて受け止められ、怪物的な図画を学生に描かせてみると非難の矢面に立たされました。しかし、彼の門下からは「無我」の作者・横山大観、「弱法師」の作

このシリーズは、平成三年七月、市が愛媛県土居町議会議員、同町文化協会理事江口徹子さん

を招いて行つた同和問題講演会の要旨を同和対策課でまとめたものです。

ころより画を学び十三歳のときには狩野芳崖と同時に狩野家に入門。以後、よき友としてまたライバルとして、互いに画業に精進しました。幕府の御用絵師・狩野家においては破格の扱いで二十歳のとき、芳崖とともに塾頭の地位につきました。

明治政府の文明開化政策による急激な西洋化に狂騒する日本。この反省から日本の伝統美術の復興運動を進めたフェノロサ、岡倉天心らの目に、わずかに洋画の手法を取り入れた格調の高い彼の日本画が留まりました。明治二十一年には、天心の推薦により新たに設けられた東京美術学校の教授に迎えられました。教壇では流派にこ

現在、市内の旧家を中心多く所蔵されている作品は、いずれも同会を通じて購入されたものです。 ● 橋本雅邦住居跡：氷川公園（宮下町一―八―十一）

■「先人のあゆみ」は、「川越の人物誌」シリーズ（川越市教育委員会発行）を参考にして、広報課でまとめたものです。

たんですが、そのときに、地区の差別と闘うために一生懸命学習活動を続いているグループのお母さんたちと、地元にある高校生がいっしょになつて、この「ふるさと」を発表会のお昼休みに歌つたんです。

高校の生徒さんは、何年から
から、授業が終わつたあと教育
集会所に来てくれまして、そこ
で差別の現実について、ある、

きいました。私たち、とてもいい思い出ができました。またみんなで一生懸命解放のために頑張ろうって、高校生といつしょに反省会をしたんですが、そんな思い出のある「ふるさと」という歌です。

まるおなだお

どうぞ、丸岡忠雄先生の気持娘の気持と、おばあちゃんの気持を聞いてください。

コンポスト(生ゴミ処理容器)をあっせんしています。市では、補助金交付制度を設け、生ゴミの減量化を進めています。詳しくは、資源対策課内線2623

みんなの作文

バスケット大会

空ニハシ木ノ丘

西山

氣田木

川 柳

武藏野の平地林

脇田町歩道橋のそばにある「川越駅東口緑地」は、武藏野の平地林をイメージして作られた公園です。ヤマザクラ、イヌシバなど36種類、105本の樹木が植えられています。川越駅は、川越の玄関口のひとつ。交通量も多く、この緑地のすぐ脇は線路です。そんな中で、こんもりと茂った木々が、焼けたアスファルトに涼しげな影をおとしている様子は、まさに駅前の“オアシス”。町並みにとっても、人間にとっても、この小さな「武藏野の平地林」は、ほつと一息つかせてくれるところのようです。写真を撮っていると、子どもたちがはしゃぎながら遊歩道を通り過ぎていきました。

もしもしコーナー65

次から次へとボールがゴールに
はいっていく。牛子がいれると、
牛子の人たちが、「わーわー。」
とさけんで、南古谷はがつかりし
て、しづんでいる。逆に南古
谷がいれると南古谷の人たちが、
「わーわー。」



川柳宮元町
やまびゝ会

酒好きの受け皿にまで目を通し
乾すだけで済む灌漑の全自動
和服着て女に戻る初詣
花曇り猫に欠伸を移される
花陰へ孫と逃げ込むかくれんほ
献血へ明治の善意拒まれる

宮下町一	笠幡	齊藤三竜
新宿	笠幡	平柳高麗路
仙波町一	鈴木靖華	加藤サトヲ
豊田新田	福田鳴子	小野東風
宮元町	大島歌笑	塩野あひこ
六軒町一	豊田新田	福田案山子
宮元町	宮元町	大沢菊太郎
宮元町	宮元町	小林ふじ
宮元町	宮元町	塩尻梅生
宮元町	宮元町	島田タケ
御成町	宮元町	豊田とく
御成町	宮元町	豊田みつ
御成町	宮元町	長峯育子
御成町	宮元町	堀口美代子
宮元町	宮元町	松本とみ
宮元町	宮元町	新井つる子

福田案山子
大沢菊太郎
小林ふじ
塩尻梅生
島田タケ
豊田とく
豊田みつ
長峯育子
堀口美代子
松本とみ
新井つる子

す。恒例となつてゐるふれあいサンバと手作りみこしは、いすれも自由に参加できるもの。毎年それそれのグループが趣向を凝らした衣装などで祭りを盛り上げています。参加のしかたも自由ですから、例えば、同郷の方が集まつてふるさとの祭りを紹介するような機会にも利用できます。手作りみこしについては、担ぐものは高さ二メートル、幅三メートル以内、引くものは高さ一・五メートル、幅三メートル以内という基準がありますが、どんなみこしを作るか、どんな踊りにするか、どんな衣装にするか、すべて市民のみなさんのアイデアしだい。参加チームの募集は、毎年五月末ごろ、広報川越など

市役所五24-8811

城下町
こぼれる笑顔に
夢ひらく'94

蒸し暑い日が続く今年の夏。「川越百万灯夏まつり」が、七月二十八日㈭～三十一日㈰に開かれました。三十日・三十一日には、毎年恒例となつていて「ふれあいサンバ」や「手づくりみこし」に加え、今年は新たに振り付け・音楽自由な「ジョイフルサンバ」も行われました。参加者の熱気で、暑さが吹き飛ばされたひとときでした。

川越百万灯 夏まつり



▲土屋義彦知事、舟橋功一市長を先頭にパレード。



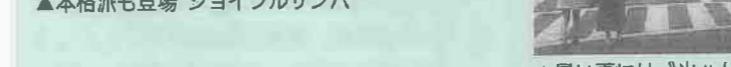
▲サンバのフィナーレで盛り上がりは最高潮。



▲暑さも忘れ軽やかに。



▲本格派も登場“ジョイフルサンバ”



▲暑い夏には“氷リ”が一番。



日程と会場の変更＝8月25日㈭～27日㈯、午前10時～午後4時、滝ノ下公園（滝ノ下終末処理場南側）。連絡先…横山三枝子☎46-9319



全国祇園祭山笠巡行

都大路を練り歩く

“テンツクテン ピーヒヤララ” 神田雛子を響かせて、都大路を練り歩く元町二丁目の「山王の山車」。これは、平安建都千二百年を記念して七月二十三日㈯・二十四日㈰に行われた、「全国祇園祭山笠巡行」の一場面。北は岩手県の花巻まつりから南は大分県の日田祇園祭まで、全国十三府県から十六のまつりの山車や曳山などが、京都に集結。その中に、川越まつりを代表して山王の山車が加わり、華麗な祭礼絵巻が繰り広げられたものです。

初日の宵山は、八坂神社界隈に山車や曳山が立ち並び、太鼓やお雛子でにぎやかに行われました。一堂に会した全国のまつりを見ようと、四条通はカメラを手にした人、人、人……。翌日の巡行は花笠巡行行列を先頭に、四条通川端を出発。個性あふれる十七基の山車や曳山などが延々と続きました。夏の強い日差しに、汗びっしょりの引き手や雛子連。京都市役所に向かう「およそ一・一キロメートルの沿道には、身動きききかないほどの見物客が詰めかけ、大きな拍手や歓声が飛び交っていました。

四車線の広い道を進む山王の山車。高層ビルに囲まれて、いつもより一回り小さく感じられましたが、豪壮華麗さは際立っていました。

川越の山車にはやはり蔵の町並みが一番。十月の川越まつりが待ち遠しくなりました。



はるばると中国の旅

高島英子（55歳・新宿町3）

2月11日春節の中国。北京経由で雲南省最南端西双版納(シーサンパンナ)へ、現地のガイドさんだけを頼りに出かけました。

初日、雪の天安門広場の夜景は、建物を電球で緑取り、夢のように浮かび上がっていました。翌日からは気温30度の南国情緒の地へ。途中、石柱群の石林では、サニ族の刺しゅうのお土産攻勢。版納の州都景洪では予定外のタイ族の結婚式に招かれ、あわててご祝儀を包み、竹造りの高床式住居で珍しい体験をしました。また、独特の衣装の人が行き交う自由市場では、肉の塊が並び、焼き魚など強烈なにおいに少々閉口。いたるところで「梅毒治療」の張り紙が目につき、ガイドの馮さんに「多いのですか」と尋ねると、「チガイマス！」 医者か儲かりタイカラデス」と返事。メコン川下り、タイ族の寺院、国立の熱帯植物園遊覧と、どこに行くにもほこりを上げ、警笛を鳴らしどうしで走るヒゲの運転手さんには感嘆するばかりでした。

西双版納の人々は、ゆったりと暮らしているようで、心がホッとする思いでした。

イラストコラム



西村明子（16歳・郭町1）



西の小江戸を表敬訪問

舟橋功一市長は、7月22日㈮・23日㈯、西の小江戸と称される35万石の城下町彦根市（滋賀県）を表敬訪問しました。道を3倍に拡幅し、江戸時代の町屋風に統一した民間主導のまちづくりが進む「夢京橋・キャッスルロード」等を視察。「川越のまちづくりの参考にしたい」と話していました。

▲森喜造彦根市観光協会会长、奥野文雄本町まちなみづくり委員長から説明を聞く舟橋市長

和紙にたくして 5 ひまわり

はり絵と文
新井時子さん



ひまわりの花は 太陽を追いかけて
まわり まわり 咲くのだと
幼いころ 母が指さし 教えてくれた
あのころの無邪気さ 素直さ
忘れそうになる 今の わたしだけれど
ひまわりの花を見るたびに 思い出す
あのときの
大きな大きな ひまわりの花
「あの花のように生きなさい」とささやいていた母の言葉を…
心あざぐときも 明日を悩むときも
明るい日差し追いかけて 大きく大きく咲く
あのひまわりの花のように
あのひまわりの花のように
わたし生きたい

これは「浦和わたばうしコンサート（一九八二年）」のときにつくった
『ひまわりの花のように』（入選）の一部です。

どぶろく

編集日記

「最近引っ越してきた女の子がゴミ収集車の通過後にゴミ袋を置いていった。しばらくすると、その子は引き返ってきて、その袋を持って帰った。何でもない月曜日の朝がとてもすばらしいものになった」という電話をいただきました▶「ゴミを出す日」が決められていることは、時々きゅうくつに感じることもありますが、みんなが住みよいまちをつくるにはみんなで守らなければならないもの。女の子が引き返したときの気持を大切にしたいと思いました▶市民の方から問い合わせの多かった表紙写真の場所について、今回から地図を掲載しました。参考にしていただければ幸いです。

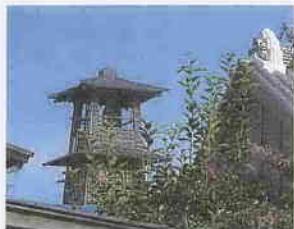
表紙の写真（蓮光寺・渋井）



TV わが街川越 番組ガイド

38ch・テレビ埼玉 毎週火曜日

午後5時30分～5時40分
■一部変更になります。あらかじめご了承ください。



時の鐘

8.16
TUESDAY

ふれあいサンバ（再）

川越の街に夏本番を告げる百万灯夏まつり。今年は新たに、音楽自由・振り付け自由のジョイフルサンバも加わり、「サンバの夜」を盛り上げます。番組では、7月30日㈯の熱気に包まれた街の様子をお伝えします。

8.23
TUESDAY

8.30
TUESDAY

時を超えて

明治27年建築、高さ16.2メートル、1日4回、蔵の街に時を告げて100年。川越のシンボルとして親しまれる「時の鐘」について、さまざまな角度から魅力を探っていきます。暮らしになじんだ鐘には川越らしさいっぱい。

★平成4年度までに放送された「わが街川越」は市立図書館AVコーナーでご覧になります。

※貸出しカウンターでお尋ねください。

★平成4年度までに放送された「わが街川越」のうち、文化財・伝説を扱ったものは市立博物館のビデオルームでご覧になります。

■発行／平成6年8月10日（毎月10日・25日発行）

■編集／川越市広報課 〒350 埼玉県川越市元町1-3-1 ☎0492-24-8811内線2132

■発行人／川越市長 舟橋功一

■印刷／冴青山印刷

広報川越は再生紙を使用しています